

Rotary



Isehara Rotary Club

International Rotary Distict 2780th/Group#7

2019-2020 年度
第 2606 回例会

令和元年 7 月 17 日 (水) 晴れ

RI 会長 / マーク・ダニエル・マローニー
地区ガバナー / 杉岡 芳樹 (相模原 RC)
会長 / 東井 重和
幹事 / 土屋 修
会報委員長 / 大澤 守門



会長あいさつ



2019-2020 年度 / 東井 重和会長

先日の、13日ロータリー財団参加の外谷委員長・土屋幹事ご参加、ありがとうございました。今後このような地区セミナー等に参加された場合、その付近に卓話の時間を作っておりますので、ご自分の卓話に少々盛り込んでいただき、セミナー等の報告をしていただければと思います。先日ある団体の研修旅行で、名古屋空港近くのMRJの組み立て工場へ視察に行っていました。(MRJは三菱リージョナルジェット)私も勉強不足でこれだけの技術大国と言われていたつもりでしたので、国産初の旅客機という名目に違和感を覚え調べていたのですが、戦後7年間飛行機の生産をとめられていた期間があり、その期間がプロペラ機からジェット機への変革の時期だったそうです。それに遅れた日本は、YS11機などのプロペラの旅客機は製造したものの、圧倒的な海外供給に負け、今に至っているようです。他に、得意とする分野が数多くあったのではないかなと思います。裏を返すと今後日本の製造業は、車も半導体も成熟期がもうすぐ終わりに近づき、新たな分野として旅客機に進出するということはこれから、色々な市場が減速に推移していくのかなと感じております。私共も、新たに色々な分野にチャレンジしていかなければならないと強く危機感を感じてまいりました。最後になりますが、本日の松下さんの卓話、次週の築城さんの卓話今月末に納涼例会を予定しております。たくさんの方の参加をお待ちしております。8月の会員増強会議でも先日もお願いしましたが、候補者のお名前を是非、頂戴できればと思います。また、前年度の米山・財団の寄付状況ですが地区の中でも上位のランクに入っているようです。また改めてご報告いたします。

点鐘

東井 重和会長

ロータリーソング

私たちの生業
四つのテスト 濱田 勝彌会員
代理 井戸川秀治会員

司会進行

築城 忠生 会長エレクト

今後の予定

- 7/24 [第2607回] 卓話：築城忠生君(直前グループ幹事)
- 7/31 [第2608回] 納涼例会
- 8/7 [第2609回] 卓話：堀口雅巳君
- 8/14 [第2610回] 夏季特別休会
- 8/21 [第2611回] 会員増強会議/田村貴寿委員長

幹事報告

★ガバナー事務所より

- ロータリー財団月間(11月)卓話依頼について配信されております。
締切：8/19(月)
- 地区大会親睦ゴルフコンペ登録のお願いが配信されております。
開催日時：2019年10月7日(月) 受付 6:30より
開催場所：相模原ゴルフクラブ
参加募集：250名(62組)
※定員になり次第受付終了とさせていただきます。
エントリー後の欠席の場合は代理の方をお願いいたします。
- 参加資格：ロータリアン及びそのご家族限定
登録締切：8/31(土)迄
登録費：9/20(金)迄
- ハイライトよねやま232が配信されております。

★例会変更のお知らせ

- 秦野中 RC
- 8月2日(金) → 8月4日(日) 移動例会 家族納涼親睦会
点鐘：12時00分
場所：めん羊の里
- 8月16日(金) → 休会(盆休みの為)
- 8月30日(金) → 移動例会 点鐘：12時30分
場所：北京館

- ★大山阿夫利神社例大祭のご案内が届いております。
8月28日(水) 10:30より(受付9:30～)



東井重和君/土屋修君/築城忠生君/田中徹君/松下孝君/飯田隆三君
井戸川秀治君/渡邊健樹君/外谷正人君/田村貴寿君/間壁みみ君/瀧尾ゆかり君

[会員誕生祝い]



村上一秋君

会員誕生日を祝っていた
だき、ありがとうございます。
ます。

[会員誕生・配偶者誕生祝い]



仙波史生君

今年で 48 になります。今まで以
上に、仕事にロータリーに頑張
っていきつもりです。よろしく
お願いします。
配偶者誕生日を祝っていた
だき、ありがとうございます。妻は
子育て真っ最中です。2人が楽し
んで、娘の世話をしています。

[配偶者誕生祝い]



磯崎貴史君

妻の誕生日をお祝いくださ
り、ありがとうございます。
今年もロータリーの記念品
で、ちよろまかしたいと思
います。

[入会記念祝い]



堀口雅巳君

入会記念日を祝っていた
だき、ありがとうございます。
これからどうぞよろ
しく願いいたします。

出席報告

秋山 哲也/出席・プログラム委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率(%)	前々回修正出席率(%)	MAKE UP
58	56	34	60.71	68.42	<事前> 土屋 修君→地区 R 財団セミナー 補助金管理セミナー 外谷正人君→地区 R 財団セミナー 補助金管理セミナー <事後> 飯田隆三君→伊勢原中央 RC

委員会報告

<天野耕一郎/親睦委員長>

・[納涼例会開催]

日 時：7月31日(水)

集 合：18時45分現地集合

場 所：デジキューBBQテラス ビナウォーク店(小田急線海老名駅徒歩1分ビナウォーク3番館屋上)

会 費：会員・家族会員ともに3,000円/名

空きがございますので、ご参加される方はお知らせください。

クラブ協議会

村上一秋/クラブ研修リーダー・クラブ活性化戦略室



《目的・方針》

1. 入会1年未満の新会員に対する、クラブ研修の標準化を図り、継続的な新人研修を計画する。
2. クラブとしての中長期戦略を次期会長・幹事と共に企画する。

《活動計画》(中期=3~5年程度、長期=10年程度)

1. 副委員長、委員と共に親睦活動、奉仕活動、k畏怖活動について、当クラブとしての定義付けを行い共通意識化することで、ロータリー活動に対する理解を深めてもらう。
2. 幅広い業種から多様な人材を増強し、さらに面白い伊勢原ロータリークラブになることを目指す。又、これらの人材を活用し継続的な奉仕活動の確立を目指す。

松下 孝ノクラブ研修リーダー委員



近年、会歴の比較的浅い方が、会長・幹事・委員会委員長になられるケースが多くあります。そこで本日の卓話は、クラブ研修リーダー委員として「ロータリー情報」をお伝えします。尚、若干個人の私見も混ざっておりますのでご了解願います（一部省略及び追加）。

ロータリーの歴史（これぐらいは覚えておこう）

- ▶ 1905 シカゴでロータリーが始まる
- ▶ 1920 東京ロータリークラブ創立
- ▶ 1928 ロータリー財団（提唱：1917）
- ▶ 1957 米山記念奨学会（提唱：1952）
- ▶ 1969 伊勢原ロータリークラブ創立（5.7）
- ▶ 1989 2780 地区発足（259より）：濱田 PG

国際ロータリーとクラブの関係

- ▶ RI は全世界のロータリークラブの連合体
- ▶ RI の役員は、会長、会長エレクト、副会長、財務長、その他の理事、事務総長、地区ガバナー（539）、ならびに、グレートブリテンおよびアイルランド内 RI の会長、直前会長、副会長、名譽会計とする
- ▶ 会費：半年ごとに、RI 入頭分担当を納付する
- ▶ 新規加盟金：\$ 15/人、最低 20 名
- ▶ ゾーン：35,000 名（2年に1度理事選出）日本は 2.5 ゾーン
- ▶ 会員：ロータリークラブ（クラブ会長ではない）

会員委員会：会長エレクトが大委員長を務める

- ▶ 会員増強・維持・分類委員会：会員推薦・選考手順（P66）の遂行責任
会員分類：「1 業種 1 会員」：充填、未充填管理、新会員の分類決定
- ▶ 広報・雑誌委員会：市民へのロータリー広報として「友」の設置（銀行等）
- ▶ スマイル委員会：別名ニコニコ：次年度の奉仕活動の原資、
会長、会長エレクトは使途の明確化（モチベーションアップ）
- ▶ ロータリー財団委員会
ロータリー財団：世界規模の奉仕活動（WF）+ 地区の奉仕活動（DDF）（1：1）
年次寄付の 50% は 3 年後に運用益をつけて地区へ→地区補助金（DDF の 50%）
年次寄付 \$ 100、ポリオプラス \$ 40 は会費から（年度毎に理事会で決定）
ポリオプラスの倍額をゲイツミランダ財団が追加寄付

委員会：ロータリー財団の広報、地区補助金支援（実施&獲得：次年度）

参考：財団寄付実績による表彰

- A) 年次寄付 国際財団活動資金（WF）と地区財団活動資金（DDF）
- B) ポリオプラス基金
- C) 恒久基金 ベネファクター（会長が \$ 1,000） 運用益のみ奉仕に利用
- D) その他（Restricted Disaster recovery??）

財団友の会（年次寄付が 1 ドル以上 999 ドル以下）：**全会員達成（2018/7/1 時点会員）**
ポール・ハリス・フェロー（年次寄付が 1,000 ドルに到達）：**現役で 20 名**
以降 1,000 ドル毎にマルチプル

大口寄付者（財団寄付の総額が 10,000 ドルに到達又は 1 年で 10,000 ドル）：**濱田 PG**
以降レベル 4（249,999 ドル）まで

アーチ・クランフ・ソサエティ（250,000 ドル）：当地区で 3 名は承知

- ▶ 米山奨学委員会
来日留学生の支援：修士 14 万/月、学士 10 万/月（**返済不要**）
事業費 14 億円、850 名
普通寄付：5 千円、特別寄付：5 千円は会費から（時限措置）

委員会：米山奨学会の広報、米山学友会との交流（サウレ、サラ等）

クラブ管理運営委員会：副会長が大委員長を務める

- ▶ 出席・プログラム委員会
会員にあらゆるロータリーの会合に出席を促す（出席率向上の試み）
出席数の緻密な管理により、食事の余りを極力減らす
例会のプログラムを計画（卓話原稿の収集）
- ▶ 親睦委員会
例会時のゲスト（会員）のフォロー：Fellow Ship のタスキ（水色）
会場監督（SAA のタスキ（赤））と連携
- ▶ クラブ会報
作成負荷の軽減のため、簡素化及び卓話原稿の協力

奉仕プロジェクト委員会：直前会長が大委員長を務める

社会奉仕、青少年奉仕と具体的な奉仕活動に直接つながっている委員会は良いが、以下の委員会については今後のためにも具体的な活動の検討要

- ▶ 職業奉仕委員会（Vocational Service）：他クラブの実践例を調査、地区卓話の招聘
「ふれあい事業」は職業奉仕委員会事業でも良いのでは？
- ▶ 国際奉仕委員会：台湾高雄東南 RC との友好完結→新たな海外提携先を
財団や米山とは元々縁が深い委員会
ポリオ撲滅キャンペーンの実施を検討しては？

クラブ研修リーダー：直近3名のパスト会長の当てる職

- ▶ 2010-11 まで ロータリー情報委員会→新会員研修
- ▶ 「元気なクラブ」になるため：クラブ・リーダーシップ・プラン推進
- ▶ 3～5年後のクラブの姿：長期（戦略）計画を作成

会計と会場監督

- ▶ 会計：以前は横浜銀行支店長の当てる職であり、実質は佐野事務局が処理をしていた事務局の交代を機に、経験豊富（パスト会長）なロータリアンを任命し理事とし、会計エレクト時には、予算作成を会長エレクト・幹事エレクトと共に行い、就任後はクラブ会計を一手に管理する重要な役職（因みに第1Gでは、会長・幹事・会計の三役会議）
- ▶ 会場監督（SAA：Sergeant at Arms）：例会の秩序を保つためにあらゆる権限を持つ特に来客がある場合は、副会場監督、親睦委員会と連携し最大限のおもてなしをするガバナー補佐、ガバナー訪問の進行を会長・幹事と調整する

100万ドルの食事

九州でメイクアップした際に遭遇した例会の形式。年に数回、例会の食事を粗食にし、差額を奉仕活動の資金にする1食2ドルの節約を世界のロータリアン50万人が実施すれば100万ドルの資金が奉仕活動に使えるとの趣旨例えば当クラブでは、500円×40×6=120,000円が奉仕の原資になるのではないかと同時に欠席者による「フードロス」対策は別途必要双方合わせてクラブ管理運営委員会でご検討願いたい



Isehara Rotary Club

〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原1-2-2 横浜銀行伊勢原支店内
TEL. 0463-92-5777/FAX. 0463-95-5313
E-MAIL. rc1isehara@gmail.com
(事務局勤務時間/月・火・水/10:00~17:00)

[例会場]和膳 照國/伊勢原市東大竹937-1
TEL. 0463-92-1919
[例会日]毎週水曜日/12:30~13:30
(食事は12:00より準備いたしております)